

リノモ沿線の地域づくりに向けた最近の取組状況（2022年度）

愛知県の取組状況等

1 イベント関連の取組

- ① **リノモウォーキングの実施** 【通年（4～5月、10～11月、3月）】（計8回開催予定）
 - ・沿線地域の自然や名所、観光施設等の魅力に触れてもらうウォーキングを2シーズンにわたり開催。
- ② **わくわく体験リノモツアーズ 2022の実施** 【7～8月の夏休み期間 8講座全16回】
 - ・小学生と保護者を対象に、リノモ乗車と沿線の様々な施設での体験講座等を実施し、環境学習・社会学習等の機会を提供。
- ③ **～ジブリパークからちょっとよしみち～デジタルさんぽラリーの実施** 【11月1日～1月31日】
 - ・リノモ沿線の施設・店舗及びリノモ駅28箇所を巡るデジタルスタンプラリーを実施。
- ④ **リノモ春休みイベントの開催** 【3月開催予定】
 - ・3月に開催予定のリノモウォーキングと連携し、ゴールで車両基地見学等のイベントを開催予定。
- ⑤ **全日本うまいもの祭り 2022【4月29日～5月8日】^{※1}及び全日本ぎょうざ祭り【9月23日～9月25日】^{※2}におけるリノモ利用促進（特典付与）の実施**
 - ※1：リノモ1DAYフリーきっぷ購入で、入場券がついてくる取組を実施。
 - ※2：リノモ1DAYフリーきっぷ購入で、同時に発券されるドリンク引換券を会場内のドリンクブースで提示するとドリンク1杯をもらうことができる取組を実施。

2 リノモ及び沿線施設における取組

- ① **「愛知高速交通（リノモ）」**
 - ・リノモ1日乗車券の購入者に「リノモオリジナル缶バッジ」のプレゼントを実施
- ② **「愛・地球博記念公園」**
 - ・ジブリパーク開園（「ジブリの大倉庫」、「青春の丘」、「どんどこ森」）に伴い、商工団体の協力により、公園内で地域の飲食物や特産品を販売。
 - ・多言語表記やユニバーサルデザインに対応した園内案内看板、デジタルサイネージの設置。
 - ・モリコロパーク春・秋まつり、あいち市町村フェア等の各種イベントを開催。
- ③ **「もりの学舎（愛・地球博記念公園内）」**

土日祝日に森の中を歩くツアーや、自然の素材を使った工作教室など、子どもから大人まで楽しめる様々なプログラムを実施。
- ④ **「あいちサトラボ[※]（愛・地球博記念公園内）」**※園内で田畑や果樹園などの農業体験ができる里山実験フィールド「農エリア」において、来園者が参加する体験プログラム「里山たいけん隊」、「サツマイモエコクラブ」及び「里の体験エコクラブ」を開催。
- ⑤ **「愛知県児童総合センター（愛・地球博記念公園内）」**

リノモコーナーの設置、リノモたんけん隊（リノモ乗車体験及びリノモ車両基地の見学）を実施。
- ⑥ **「愛知県陶磁美術館」**

特別展・企画展・常設展等の開催や、自由に作陶体験ができる陶芸実習の実施、リノモ利用者に対する観覧料割引サービスの実施。
- ⑦ **「海上の森」**

海上の森自然環境保全地域等において、企業や大学、保全活動団体との協働による保全活動等を実施。
- ⑧ **「あいち海上の森センター」**

海上の森の保全・活用のため、NPO 法人海上の森の会との協働による体験学習プログラムや自然観察会のほか、企業連携プロジェクトによる森林整備や森林体験活動を実施。

⑨ 「知の拠点あいち」

- ・産学行政連携の研究プロジェクト、「知の拠点あいち重点研究プロジェクトⅣ期」を実施。
- ・県の新エネルギー等の次世代成長分野の育成・振興を図るため、実証研究フィールドを企業等 5 者に無償で提供。
- ・こども科学教室の開催、知の拠点あいちサイエンスフェスタ 2023 (3 月実施予定)、施設見学の受け入れなどを実施。

⑩ 「愛知県農業総合試験場」

- ・大学、国の研究機関、民間企業等との共同研究及び農業総合試験場とスタートアップ等との共同開発による生産現場の課題解決を目指す「あいち農場イノベーションプロジェクト」を実施。
- ・農業総合試験場及び県内農業の理解を深めるため、農業総合試験場において公開デーを実施。

⑪ 「愛知県公立大学法人（県立大学・県立芸術大学）」

- ・リニモ藤が丘駅のデジタルサイネージで、リニモ沿線紹介動画「ヨロシク リニモ!!」を放映（11 月 1 日～終了日未定）
- ・県立芸術大学において「メディア映像専攻」を開設、新入生 10 名（入学定員 10 名）が入学

◎ 上記イベント・施設等の一体的な広報を行うため、沿線施設を紹介する「リニモ沿線モデルルート」等の作成・配布及び、「リニモメール マガジン」や「東部丘陵線連絡協議会公式 Twitter」での発信などの情報提供を行っている。

3 ハード面の取組

(1) ジブリパーク関連

- 3 エリア：2022 年 11 月 1 日にオープン。
- 2 エリア：2023 年度内の開園を目指して整備中。
- バスロータリー整備工事：2022.1.15～2022.10.31
愛・地球博記念公園の北エントランスの周辺にバスロータリーを整備し、名古屋駅や中部国際空港などの交通拠点からのバスの乗り入れを可能にした。
- 北エントランス整備工事 2 期：2021.7.8～2022.9.30（1 期：2021.1.23～2021.12.20）
2022 年 10 月 12 日に北口案内所を供用開始。
- 県道力石名古屋線及び県道田名名古屋線の改良工事：2022 年 9 月未完了
駐車場の導線となる前熊東交差点、公園北口交差点及び公園西口交差点の 3 交差点周辺において、右折車線の延伸や左折車線の追加などの対策を実施。

(2) 県道瀬戸大府東海線

- リニモ沿線地域を東西につなぐ県道力石名古屋線と接続する県道瀬戸大府東海線の整備を推進し、名古屋都市圏の東部から南部における南北軸の強化を図る。
- 延長約 1.5 km 区間において、バイパス整備を進めており、用地買収、橋梁上下部工事、道路築造工事を実施。

(3) STATION Ai（ステーションエーアイ）※（2024 年度中供用開始予定）

※：スタートアップを創出・育成し、海外展開を促すとともに、世界から優秀なスタートアップを誘引するスタートアップ中核支援拠点

リニモ沿線地域についても、大学や企業と連携したスタートアップ支援体制の構築を図っている。

4 その他の取組

(1) 広域連携による観光の推進

- あいちとぎふ 見にトリップ×戦トリップ スタンプラリーの実施（2022.7.16～2023.2.28）
- アジア競技大会・アジアパラ競技大会の機運醸成を図るための開催 PR

リニモ沿線市等と連携した PR：ブース出展 長久手市（愛・地球博記念公園）等

○アジア競技大会・アジアパラ競技大会の PR と併せた愛知の魅力発信

愛知の公式観光ウェブサイト「Aichi Now」及び SNS により、多言語でリニモ及びリニモ沿線地域の観光情報を発信。

○食文化の魅力発信

県内外におけるイベントでのブース出展（第 68 回名古屋まつり等）、なごやめし PR 動画の作成、なごやめし公式 YouTube での公開等

(2) 自然環境の適切な維持管理と農あるくらしの推進

○海上の森の里山保全等

自然体験学習活動・森林育成活動・里山保全活動、里山保全活動等に関する人材育成、情報発信等を実施。

○あいち森と緑づくり都市緑化推進事業

身近な緑づくり事業、緑の街並み推進事業、美しい並木道再生事業、県民参加緑づくり事業の実施。

○東部丘陵線生態系ネットワークの形成

あいち自然再生カレッジ・県民参加型モニタリング事業に対する取組支援を実施。

○県産木材の利用促進

愛・地球博記念公園内で県産木材の普及啓発イベント「WOOD コレクション 2022in あいち」開催。

(3) 公共交通の充実・利用促進

○リニモ藤が丘駅及び八草駅における、こまめなアナウンスによる混乱回避、混雑が予想される時間帯における臨時便の運行、11 月平日朝 8、9 時台増便。

○リニモの安定的な輸送力確保に向けた運行体制の強化のため、購入・再整備を行っていた車両 1 編成の改修等が完了し、2022 年 10 月 13 日から運行を開始。

○公共交通の利用案内や時刻表、周辺観光施設情報、沿線地域を拠点に周遊可能な観光地情報を掲載したマップを作成・配布。

○沿線施設や沿線イベントにおけるリニモ来場者への特典付与の実施

イオンモール長久手での特典付与（クテポ）、MaaS 導入に向けた実証実験におけるデジタルクーポン提供（あいち市町村フェア 2022.11.11～13、沿線の商業施設）

(4) 新たなモビリティサービスの実現による移動の円滑化

○マルチモーダルサービス導入実証事業（2022 年 9 月～2023 年 2 月）

・マルチモーダルルート検索（鉄道、バス等の公共交通機関だけでなく、徒歩、自転車、自動車などの様々な移動手段を組み合わせた経路検索を提案）

・パークアンドライドの経路提案：愛・地球博記念公園及び豊田スタジアム周辺を目的地とした場合に経路を提案

・シェアサイクルポートの設置：イオンモール長久手、IKEA 長久手、長久手温泉ござらっせ、藤が丘 effe

・リニモ駅構内混雑リアルタイム情報の提供：藤が丘駅、愛・地球博記念公園駅、八草駅

・チケット購入・予約・決済：リニモ・愛知環状鉄道・なごや観光ルートバス（メーグル）・名鉄バス（セントレア行）

・地域情報配信：クーポンの提供、交通等の事業者及びリニモ・愛知環状鉄道の沿線自治体と連携した観光情報・地域情報の発信

○愛・地球博記念公園内での、自動運転バスによる安全・安心な移動を検証する実証実験の実施

・園内バスルートでの自動運転バスによる運行